



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場取引所 東 札

上場会社名 ナラサキ産業株式会社

コード番号 8085 URL <http://www.narasaki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石川 孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 毎原 吉紀

TEL 03-6732-7355

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	46,553	3.3	594	10.8	541	9.4	307	7.2
23年3月期第2四半期	45,059	6.7	666	366.6	597		331	734.3

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 276百万円 (29.2%) 23年3月期第2四半期 390百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	11.80	
23年3月期第2四半期	12.53	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	39,508	6,256	15.3
23年3月期	38,891	6,054	15.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 6,029百万円 23年3月期 5,830百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		0.00		3.00	3.00
24年3月期		0.00			
24年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	1.2	1,000	32.9	800	41.0	400	52.9	15.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	26,628,000 株	23年3月期	26,628,000 株
期末自己株式数	24年3月期2Q	529,373 株	23年3月期	602,566 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	26,063,601 株	23年3月期2Q	26,481,243 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成23年5月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災からの復旧が始まり、生産・流通も回復に向かいましたが、原発事故に伴う電力供給の不安や放射能汚染問題等の懸念が残り、また、欧州債務問題や米国景気の減速を背景とした円高の長期化による輸出産業の減速等、先行き不透明感を拭えない状況で推移しました。このような経済状況の中、当社グループは積極的な営業活動に努めてまいりましたが、セグメントにより状況は異なるものの全体としては増収減益の結果となりました。

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は465億53百万円（前年同期比3.3%増、14億93百万円増）、営業利益は5億94百万円（同10.8%減、71百万円減）、経常利益は5億41百万円（同9.4%減、56百万円減）、四半期純利益は3億7百万円（同7.2%減、24百万円減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(電機関連事業)

電機関連事業では、空調機器等、一部商品の納期長期化や投資計画の延期が見られましたが、電機・電子機器をはじめとする主要商品の生産回復基調を背景に、震災後の電力供給関連設備等の需要も寄与しほぼ前年並みの業績となりました。

以上の結果、売上高は76億21百万円（前年同期比9.9%減）、セグメント利益は2億78百万円（同5.2%増）となりました。

(機械関連事業)

機械設備事業では震災の影響による投資意欲の停滞を背景に大型物件の受注・受渡しが振るわず苦戦しましたが、農業施設事業は本州地区における農産加工施設や北海道地区における穀類サイロ等を中心に受け渡しが進み前年をやや上回る業績となりました。

以上の結果、売上高は53億95百万円（前年同期比12.4%増）、セグメント利益は92百万円（同0.8%増）となりました。

(資材・燃料関連事業)

建材事業では、建設需要減少傾向に加え震災の影響で公共案件の中止・延期が相次ぎ低調な推移となりました。

燃料事業においては、北海道地区における海上部門の取扱い増加等、特需要因もありましたが、ガソリン市況の乱れや震災の影響による行楽需要の不振が大きく影響し、全体としては前年を下回る業績となりました。

以上の結果、売上高は233億47百万円（前年同期比4.1%増）、セグメント利益は1億12百万円（同57.9%減）となりました。

(海運関連事業)

連結子会社のナラサキスタックス㈱においては、鋼材や木材等の一般貨物の荷動きが低調であったものの、震災に係る海上輸送や保管の代替需要もあり、業績は堅調に推移しました。

以上の結果、売上高は85億33百万円（前年同期比6.4%増）、セグメント利益は1億84百万円（同18.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は395億8百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億16百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加5億77百万円、たな卸資産の増加1億14百万円によるものであります。

負債は332億51百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億15百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加3億13百万円、借入金の増加1億26百万円によるものであります。

純資産は62億56百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億1百万円増加しました。これは主に、四半期純利益の計上3億7百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.3ポイント増加し、15.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は55億66百万円（前年同期は67億47百万円）となり、前連結会計年度末に比べて5億65百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、7億57百万円の収入（前年同期は27億19百万円の収入）となりました。主な収入項目は税金等調整前四半期純利益5億38百万円、仕入債務の増加額3億13百万円であり、主な支出項目は

たな卸資産の増加額 1億14百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億98百万円の支出(前年同期は1億22百万円の支出)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出1億13百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、6百万円の収入(前年同期は8億34百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表しました平成24年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,023	5,601
受取手形及び売掛金	18,630	18,600
商品及び製品	500	601
原材料及び貯蔵品	29	42
その他	1,848	1,658
貸倒引当金	183	183
流動資産合計	25,848	26,321
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,214	6,166
その他(純額)	3,034	3,150
有形固定資産合計	9,249	9,316
無形固定資産		
その他	95	86
無形固定資産合計	95	86
投資その他の資産		
その他	4,022	4,069
貸倒引当金	324	285
投資その他の資産合計	3,698	3,784
固定資産合計	13,042	13,186
資産合計	38,891	39,508

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,025	18,338
短期借入金	3,625	3,205
1年内返済予定の長期借入金	2,523	2,722
1年内償還予定の社債	-	200
未払法人税等	229	113
賞与引当金	303	287
その他	1,018	1,014
流動負債合計	25,725	25,880
固定負債		
社債	200	-
長期借入金	4,683	5,031
退職給付引当金	614	635
役員退職慰労引当金	231	218
特別修繕引当金	43	54
その他	1,337	1,430
固定負債合計	7,110	7,370
負債合計	32,836	33,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,354	2,354
資本剰余金	1,289	1,291
利益剰余金	2,211	2,441
自己株式	63	56
株主資本合計	5,791	6,031
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38	0
繰延ヘッジ損益	0	2
その他の包括利益累計額合計	38	1
少数株主持分	224	226
純資産合計	6,054	6,256
負債純資産合計	38,891	39,508

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	45,059	46,553
売上原価	41,035	42,580
売上総利益	4,023	3,972
販売費及び一般管理費	3,357	3,377
営業利益	666	594
営業外収益		
受取利息	9	12
受取配当金	13	14
受取賃貸料	40	40
持分法による投資利益	7	5
その他	13	19
営業外収益合計	86	93
営業外費用		
支払利息	119	106
その他	35	39
営業外費用合計	154	146
経常利益	597	541
特別利益		
固定資産売却益	36	0
負ののれん発生益	72	-
災害損失引当金戻入額	-	15
その他	15	-
特別利益合計	124	16
特別損失		
固定資産処分損	2	14
投資有価証券評価損	136	-
投資有価証券売却損	-	4
その他	-	0
特別損失合計	139	19
税金等調整前四半期純利益	583	538
法人税、住民税及び事業税	219	112
法人税等調整額	14	107
法人税等合計	233	220
少数株主損益調整前四半期純利益	349	318
少数株主利益	18	10
四半期純利益	331	307

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	349	318
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	43	39
繰延ヘッジ損益	3	2
その他の包括利益合計	40	42
四半期包括利益	390	276
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	375	267
少数株主に係る四半期包括利益	14	8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	583	538
減価償却費	214	209
長期前払費用償却額	23	7
貸倒引当金の増減額(は減少)	40	38
賞与引当金の増減額(は減少)	22	15
退職給付引当金の増減額(は減少)	10	21
その他の引当金の増減額(は減少)	18	1
受取利息及び受取配当金	23	27
支払利息	119	106
投資有価証券評価損益(は益)	136	-
持分法による投資損益(は益)	7	5
固定資産処分損益(は益)	33	14
売上債権の増減額(は増加)	1,555	29
たな卸資産の増減額(は増加)	95	114
仕入債務の増減額(は減少)	594	313
その他	154	22
小計	2,923	1,013
利息及び配当金の受取額	25	29
利息の支払額	124	108
法人税等の支払額	104	176
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,719	757
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	93	113
有形固定資産の売却による収入	98	35
投資有価証券の取得による支出	-	86
投資有価証券の売却による収入	-	3
子会社株式の取得による支出	84	-
貸付けによる支出	16	10
貸付金の回収による収入	15	11
その他	41	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	122	198
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	700	420
長期借入れによる収入	1,315	1,880
長期借入金の返済による支出	1,356	1,333
自己株式の売却による収入	2	9
自己株式の取得による支出	29	0
配当金の支払額	28	77
少数株主への配当金の支払額	5	6
その他	33	44
財務活動によるキャッシュ・フロー	834	6
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,762	565
現金及び現金同等物の期首残高	4,984	5,000
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,747	5,566

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	電機 関連事業	機械 関連事業	資材・燃料 関連事業	海運 関連事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高								
外部顧客への売上高	8,455	4,801	22,435	8,016	1,349	45,059	-	45,059
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	17	244	3	-	266	266	-
計	8,455	4,819	22,680	8,020	1,349	45,325	266	45,059
セグメント利益又は セグメント損失()	264	91	267	156	14	766	100	666

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設機械関連事業などを含んでおります。

2 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用 106百万円、セグメント間取引消去額 5百万円が含まれております。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	電機 関連事業	機械 関連事業	資材・燃料 関連事業	海運 関連事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高								
外部顧客への売上高	7,621	5,395	23,347	8,533	1,654	46,553	-	46,553
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	0	279	3	-	282	282	-
計	7,621	5,395	23,626	8,536	1,654	46,835	282	46,553
セグメント利益	278	92	112	184	8	676	82	594

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設機械関連事業などを含んでおります。

2 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用 88百万円、セグメント間取引消去額 5百万円が含まれております。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。